

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

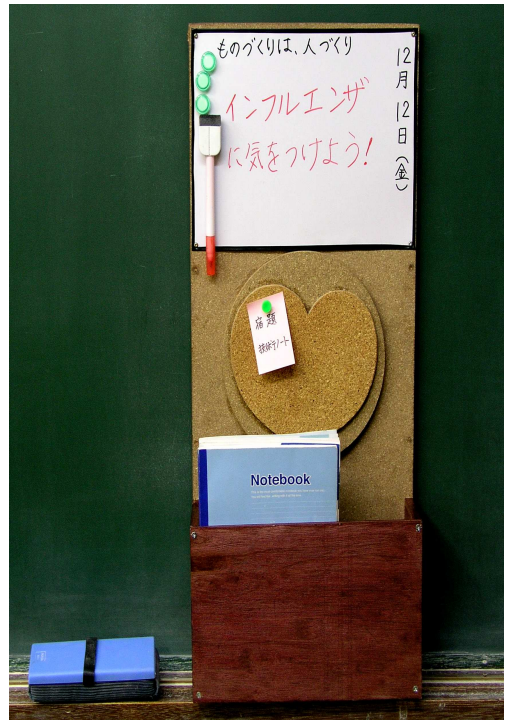
学校名	茨城大学	個人・グループ名	谷田部 友梨	作品名	オリジナルレポートBOX
-----	------	----------	--------	-----	--------------

【製作動機】

生産・廃棄などの技術活用の過程が見えにくくなっている中で, 私たちは廃材が環境に与える影響を理解できない傾向にあると考えられます。そこで私は, 廃材に注目し, 廃材だけで日常生活に使えるものを作れないか考え, この作品を製作することにしました。

【製作方法】

木材加工の実習で余った木材が木材加工室にあるので, その中から使いそうな材料を探して設計・製作を行いました。

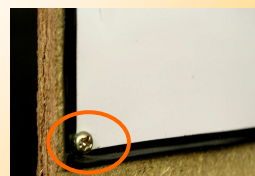
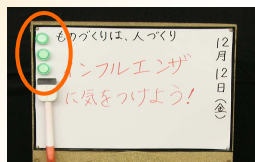


【利用方法】

自分が教員になって現場で働くときに, 学級の提出物を入れるのに利用したり, 提出物の内容やお知らせを記したりするのに利用します。

【工夫した点】

- ・使っていないホワイトボードを分解して使いました。(磁石が使えます。)
- ・使っていないコルクボードを分解して使いました。(画鋸が使えます。)
- ・分解して何度も再利用できるようにボンドを使わずに, 木ねじを使用しました。
- ・木材と金属を切り離せるようにボルトを使用しました。



☆お金をかけずに作る事ができました。

